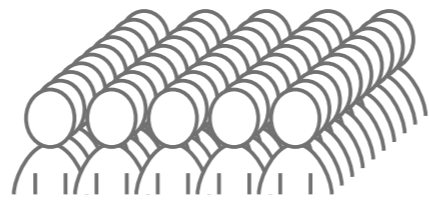
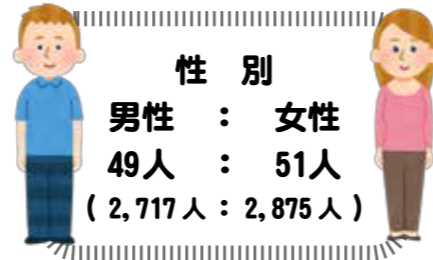


もし新冠町が 人口100人の町 だとすると...



平成 27 年国勢調査の新冠町の人口 5,592 人を人口 100 人の町に置き換えてみると、このような結果になりました。「世界がもし 100 人の村だったら」という有名な本がありますが、このように置き換えをしてみると少し実感が湧いてくるのではないのでしょうか。今回紹介している国勢調査結果は、全てインターネットの「総務省統計局国勢調査結果」から引用したデータです。統計局のページには、さらに詳しい情報が掲載されていますので、興味のある方は「国勢調査結果」で検索してみてください。



国籍
日本人 : 外国人
99人 : 1人
(5,531人 : 61人)



15歳以上の産業別人口
1次産業 : 2次産業 : 3次産業
36人 : 15人 : 49人
(1,070人 : 427人 : 1,437人)



年齢構成
0歳-19歳 : 20歳-39歳 : 40歳-59歳 : 60歳-79歳 : 80歳以上
16人 : 19人 : 26人 : 27人 : 12人
(915人 : 1,066人 : 1,451人 : 1,523人 : 637人)



居住地区
大狩部~里平 : 節婦町 : 市街地 : 西泊津 : 東泊津・高江~泉
12人 : 10人 : 49人 : 8人 : 21人
(672人 : 564人 : 2,751人 : 444人 : 1,161人)

平成 27 年国勢調査結果から見える町の現状

平成 27 年 10 月 1 日を基準日として国勢調査が実施されましたが、平成 29 年 12 月、約 2 年が経過して、ほぼすべての調査結果が出揃い、統計局のホームページから閲覧できるようになりました。

今月はこの調査結果から特徴的な数字を抜き出し、現在の新冠町の様子を分かりやすく解説します。また、人口学の専門家にもインタビューを行いましたので、その内容をご紹介します。

①日高管内各町の人口の推移 (H22年⇒H27年)

地区名	H22年調査	H27年調査	増減率
日高町	13,615人	12,378人	-9.1%
平取町	5,596人	5,315人	-5.0%
新冠町	5,775人	5,592人	-3.2%
新ひだか町	25,419人	23,231人	-8.6%
浦河町	14,389人	13,075人	-9.1%
様似町	5,114人	4,518人	-11.7%
えりも町	5,413人	4,906人	-9.4%
日高管内	75,321人	69,015人	-8.4%

早速、調査結果を見てみましょう！平成 27 年の新冠町の人口は 5,592 人。22 年調査からの減少数 183 人・減少率 3.2%となりました。日高管内では、減少率は一番少なく、移住定住の取り組みの成果が出たと言えますね。



②新冠町の人口推移 (S35年⇒H27年)

調査年	総数	増減率
昭和 35 年	11,166 人	
昭和 40 年	10,519 人	-5.8%
昭和 45 年	9,455 人	-10.1%
昭和 50 年	8,214 人	-13.1%
昭和 55 年	7,634 人	-7.1%
昭和 60 年	7,277 人	-4.7%
平成 2 年	6,947 人	-4.5%
平成 7 年	6,478 人	-6.8%
平成 12 年	6,204 人	-4.2%
平成 17 年	6,034 人	-2.7%
平成 22 年	5,775 人	-4.3%
平成 27 年	5,592 人	-3.2%

③産業別の 15歳以上就業者数 (H22年⇒H27年)

調査年	1次産業	2次産業	3次産業	合計
H22年調査	1,181人	353人	1,340人	2,874人
H27年調査	1,070人	427人	1,437人	2,934人
差引	-111人	74人	97人	60人
増減率	-9.4%	21.0%	7.2%	2.1%



5 年間の仕事する人の移り変わりを見ると、平成 27 年は、働く人が 60 人増えています。人口は減少していますが、働く人は増えているという状況です。産業内訳をみると、2 次産業（主に加工業）は、74 人増加・増加率 21%と大きく伸びていますが、1 次産業（主に農業）は、111 人減少・減少率 9.4%と大幅に少なくなっています。



人口の推移を見てみると、昭和 35 年から少しずつ人口が減り続けていることがわかります。昭和 35 年と平成 27 年を比較すると、55 年で人口は約半分になってしまいました。

④年齢区分ごとの人口割合の変化 (H7年⇒H27年)

調査年	総数	0～19歳	20～39歳	40～59歳	60～79歳	80歳以上
平成 7 年 国勢調査	6,478 人	1,515 人	1,523 人	1,821 人	1,397 人	222 人
	構成割合	23%	24%	28%	22%	3%
平成 17 年 国勢調査	6,034 人	1,092 人	1,455 人	1,608 人	1,452 人	427 人
	構成割合	18%	24%	27%	24%	7%
平成 27 年 国勢調査	5,592 人	915 人	1,066 人	1,451 人	1,523 人	637 人
	構成割合	16%	19%	26%	27%	12%

各年代の構成比は、この 20 年で大きく変わっていることがわかりますね。平成 7 年調査では、0～79 歳までの世代の割合がほぼ同数、80 歳以上の人はわずかでしたが、平成 27 年調査では、0 歳～19 歳までの割合が大きくなり、80 歳以上の割合が増加しています。

